

令和 6 年度取組み状況（令和 6 年 4 月～令和 6 年 1 2 月末現在）

1 実施体制

(1) 職員配置

企画・調整（健康推進課） 常勤保健師 2 人
 地域担当（健康課） 常勤保健師 1 人
 会計年度任用職員 保健師又は看護師・管理栄養士
 歯科衛生士各 1 人

(2) 企画・調整と地域担当打合せ

- ・打合せ（1～2か月に1回程度）
- ・担当者向け研修会の実施（年8回）

2 通いの場等への関与

通いの場に出向き、フレイル予防の普及啓発や健康相談（千葉県フレイル質問票・体力測定等）を実施。

(1) 通いの場への関与

関与した通いの場の数		181か所
把握契機	健康課把握	103か所
	関係機関からの紹介	55か所
	住民からの要望	23か所
通いの場の関与回数		202回
実施内容	普及啓発＋健康相談	159回
	普及啓発のみ	31回
	健康相談のみ	12回
参加者数		3,110人
健康相談実施人数		2,353人
再掲	質問票実施人数	2,066人
	体力測定実施人数	1,492人

2 個別的支援

通いの場での千葉市フレイル質問票や健診結果から、下記の条件に当てはまる者に健康課の医療専門職が保健指導を実施する。

(1) 抽出条件

ア 通いの場

栄養	「BMI 20以下」で「半年で2～3kg以上減少」した方
口腔	「固いものが食べにくい」又は「むせる」方のうち、過去1年間歯科受診のない方
運動機能	「歩行速度が遅くなった」かつ「転倒あり」の方、又は「歩行速度が遅くなった」かつ「健康状態がよくない」方

イ 健診結果

栄養	「BMI 20以下」で、下記に該当する方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 75歳 … 1年で3kg以上減少 ・ 76歳以上… 「半年で2～3kg以上減少」または1年で2kg以上の体重減少 ・ 「外出頻度」「他者との交流」「ソーシャルサポート」のいずれかに障りがある
口腔	「固いものが食べにくい」又は「むせる」方のうち、下記に該当する方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 過去1年間歯科受診なし ・ 「BMI 20以下」かつ「半年で2～3kg以上減少」または1年で2kg以上の体重減少
運動機能	低栄養が疑われる ^{※1} 方または過体重の方 ^{※2} のうち、下記に該当する方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「歩行速度が遅くなった」かつ「転倒あり」 又は「歩行速度が遅くなった」かつ「健康状態があまりよくない・よくない」 ・ 「心の健康」「外出頻度」「他者との交流」「ソーシャルサポート」のいずれかに障りがある <p>※1 「BMI 20以下」かつ「半年で2～3kg以上減少」または1年で2kg以上の体重減少</p> <p>※2 「BMI 30以上」</p>

ウ 健康状態不明者

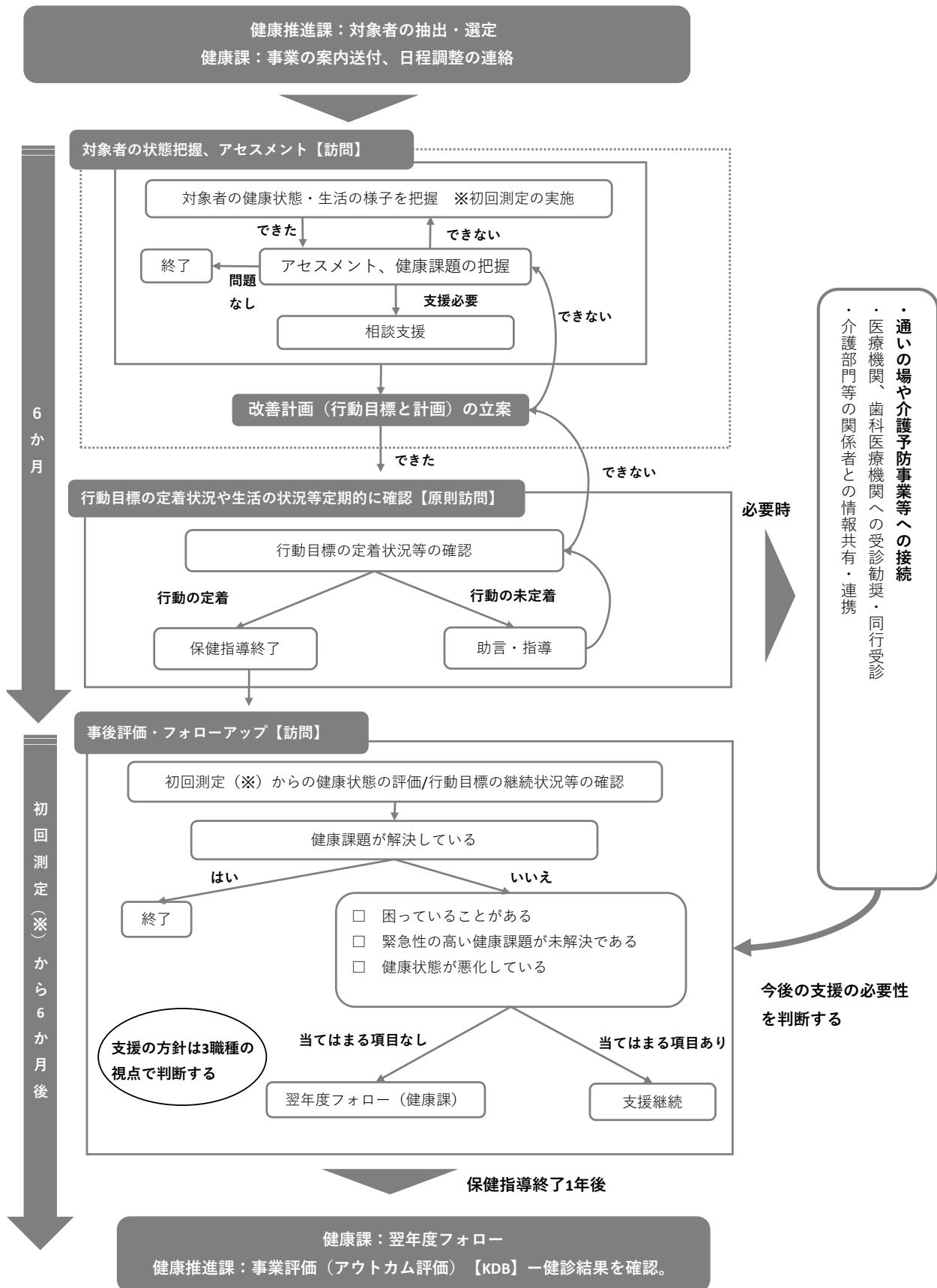
前々年度、前年度に下記①～③に該当し、令和5年度末年齢が76、80、85、90、95歳の方

- ① 健診受診なし
- ② レセプト（入院・外来・歯科）履歴なし
- ③ 要介護認定なし

(2) 支援プログラム

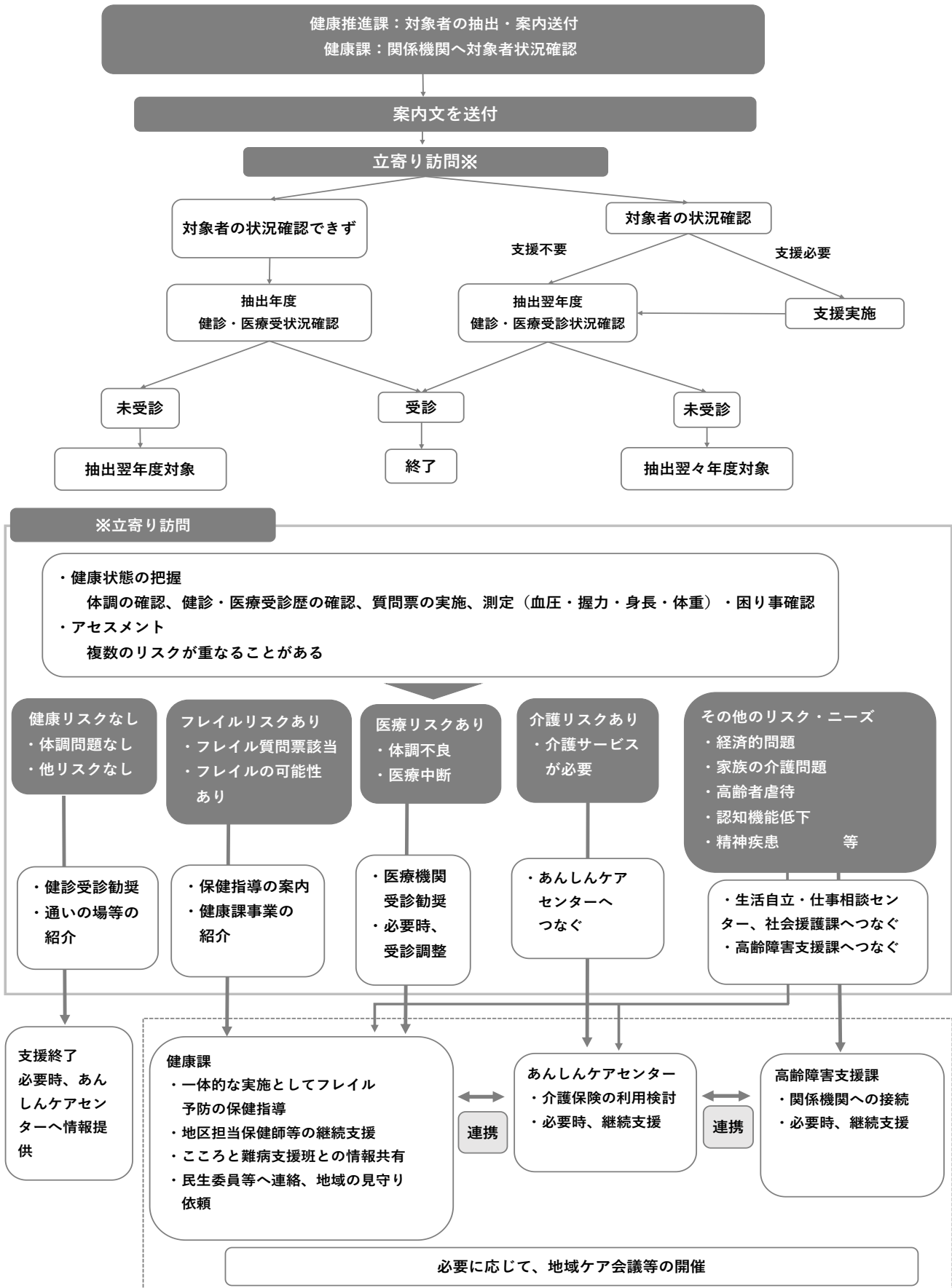
- ・通いの場での質問票、健診結果からフレイルの疑いがある者

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施【個別的支援プログラム】



・健康状態不明者

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施【健康状態不明者に関するプログラム】



(3) 対象者数

① 通いの場で把握した対象者の支援状況

ア 対象者について

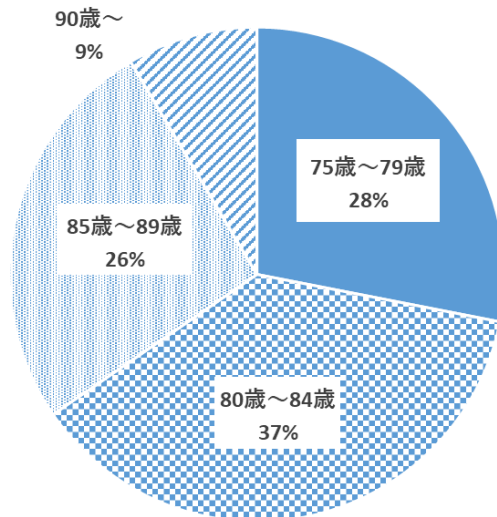
(人)

	人数 (人)	内 訳							
		栄養	口腔	運動	栄養 口腔	栄養 運動	口腔 運動	栄養 口腔 運動	その他
フレイル質問票実施者	2,066	/	/	/	/	/	/	/	/
プログラム対象者数	401	52	92	190	7	36	12	6	6
保健指導実施人数	339	46	84	153	7	31	10	4	4

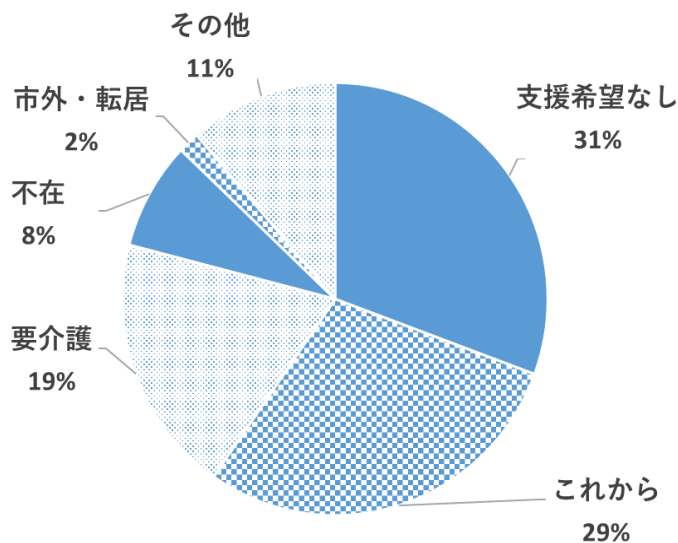
※1 市外・連絡先不明者・連絡取れない方を含む。また、質問票ではハイリスクアプローチ対象とならないが、通いの場での様子や健康相談の内容に応じて対象となった者も含む。

※2 質問票の回答からはハイリスク者に該当しないが、認知機能低下の疑いがある等、支援が必要だと判断した者が含まれる。

イ 対象者の年代別内訳



ウ 保健指導未実施（62人）の理由内訳



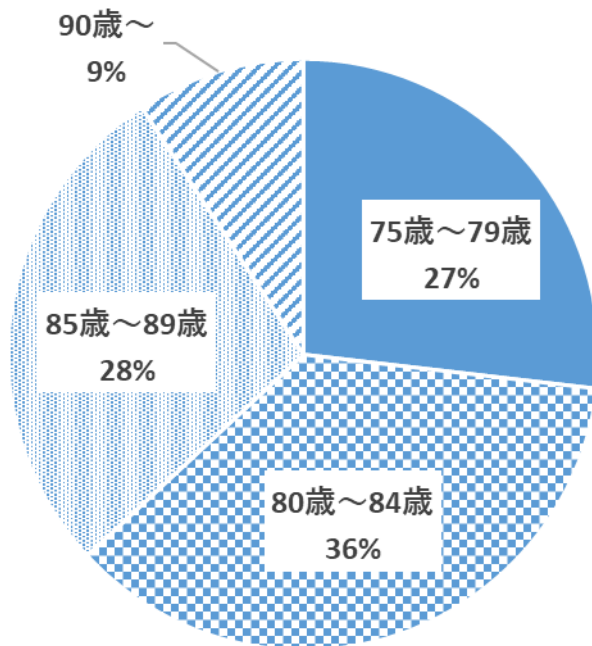
② 令和5年度健康診査データによる対象者

ア 対象者について

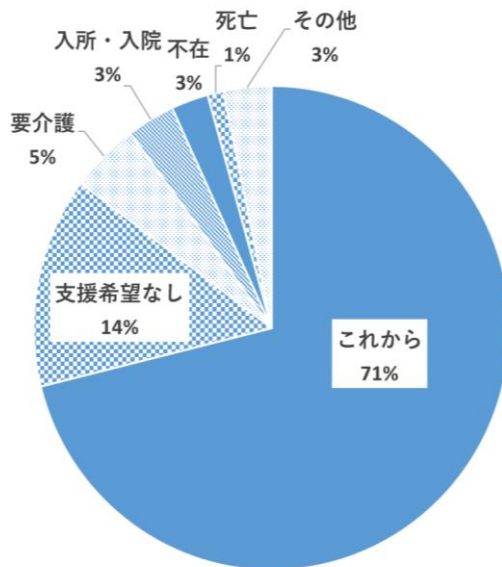
(人)

	人数 (人)	内 訳						
		栄養	口腔	運動	栄養 口腔	栄養 運動	口腔 運動	栄養 口腔 運動
健康診査受診者	42,437	/	/	/	/	/	/	/
プログラム対象者数	596	107	152	155	36	103	20	23
保健指導実施人数	318	53	72	72	29	11	66	15

イ 対象者の年代別割合



ウ 保健指導未実施（278人）の理由内訳

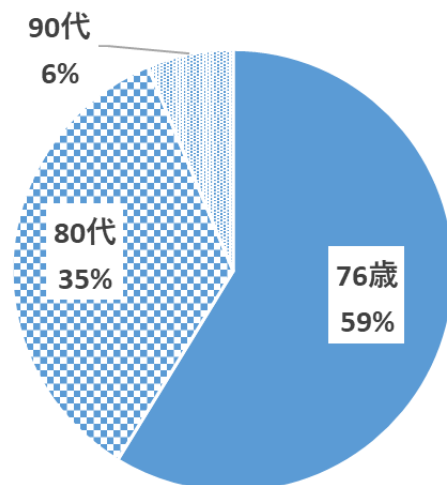


③ 健康状態不明者

健康診査未受診かつ医療・歯科医療機関への受診がなく、要介護認定を受けていない方への健康状態を確認し、必要な方には状況に応じた支援を実施する。

ア 抽出者（492人）の年代内訳 (人)

抽出人数		492
年代別内訳	76歳	289
	80代	172
	90代	31



イ アプローチ状況 (人)

アプローチ実施者		462	
立ち寄り訪問での健康状態の確認状況	千葉市フレイル質問票実施（うち、ハイリスク者）	231 (85)	
	千葉市フレイル質問票未実施、訪問時の聞き取り等で確認（うち、ハイリスク者）	168 (4)	
	不在	36	
	アプローチ後対象外判明	27	
	理由内訳	要介護認定を把握	4
		医療機関・歯科医院受診を把握	12
		健診受診を把握	4
		居住実態なしが判明	3
その他		4	
アプローチ前に対象外であることが判明し、アプローチ未実施		30	
対象外内訳	死亡	6	
	市外居住	2	
	要介護認定	13	
	施設・入院	2	
	その他	7	

ウ 保健指導実施状況

・ハイリスクアプローチ対象者の年代別内訳 (人)

ハイリスクアプローチ対象者数		89
年代別内訳	76歳	52
	80代	29
	90代	8

・ハイリスクアプローチ対象者(89人)の保健指導実施状況

保健指導実施		84
保健指導終了		56
関係機関との 連携状況	医療機関	1
	あんしんケアセンター	7
	生活自立相談支援センターと連携	1
保健指導中		28
保健指導未実施		5
未実施理由	不在	2
	支援希望なし	2
	その他	1